
英雄伝説 ～ 新たなる未来の軌跡～

tommorrow

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

英雄伝説 ～新たなる未来の軌跡～

【Nコード】

N3918R

【作者名】

tomorrow

【あらすじ】

導力技術が普及したゼムリア大陸。そこに現れたのは、ゼムリア大陸では廃れていったはずの蒸気技術がさらなる技術革新によって発展していった異世界の人間たち。彼らがこの大陸でどのように関わっていくのか？
その軌跡が語られる

プロローグ（前書き）

自衛隊のファンでもあり、空の軌跡シリーズ・零の軌跡シリーズのファンでもあるため、勢いで作ってしまった^^

自衛隊がゼムリア大陸に登場したらどんな展開になるのかを妄想して、小説に書いてみた次第です。

基本的には、自衛隊にある装備を登場させます。

プロローグ

島国・日本。

かつて世界大戦の敗戦で国土は荒廃し、人々は飢えに苦しんだ。そんな過酷な状況でも、復興を目指し諸外国に追い付け追い越せとばかりに発展し続け、ついには「経済大国日本」と呼ばれるほど、世界で1、2を争うほどの経済力を持つほどにいたった。しかし、世界では二つの超大国による「冷戦」と呼ばれる対立が50年近く続き、

日本も冷戦の渦に否応なく巻き込まれていく。そのご時勢の中で発足されたのが、「警察予備隊」、のちの自衛隊である。国防のためには作られたものの、戦争の悲惨さに核の脅威を経験した人々にとっては、自衛隊発足によって戦争に巻き込まれてしまふ、自衛隊はいらない、などの悲観的な意見が多かった。

そのような難しい立場に置かれても、守るべき国を守り続けていった自衛隊は今日も活躍こんいちしている。

これは、自衛隊の立場を乗り越えて異世界で活躍する自衛官とその隊員、そしてひよんなことから巻き込まれた生徒たちがもう一つの視点で自衛隊をそして新国家を支援していく物語である。

プロローグ（後書き）

自衛隊の複雑な立場を書いてしまっでごめんなさい…。

僕も自衛隊の難しい立場であることは理解しているつもりですが、理解できてないところもあると思いますが、決して自衛隊を嫌っているわけではありません！（前書きにファンだって書いてあるけどね）

今回はプロローグのみ、なので次回から本編ですが、更新速度はかなり遅いです。（もしかしたら3ヶ月・半年以上待つことも…）

生徒は…のちに紹介します。

まだまだ初心者なので期待しないで読んでください。

感想もお待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3918r/>

英雄伝説 ～新たなる未来の軌跡～

2011年10月8日18時40分発行